自民党　有明海・八代海再生ＰＴ

日　時：令和 8 年 11 月 4 日（水）16：00～17：10

場　所：自民党本部 7 階　704 会議室

出席者：自民党有明海・八代海再生ＰＴ座長　馬場成志参議院議員

熊本県選出国会議員　金子恭之衆議院議員

坂本哲志衆議院議員

西野太亮衆議院議員

松村祥史参議院議員

本田顕子参議院議員

有明海再生会議　代　表　弟子丸佐賀県有明海漁協長

副代表　藤森熊本県漁連会長

副代表　堤福岡有明海漁連会長

副代表　田代長崎県漁連専務理事（代理）

熊本県海水養殖組合　深川組合長

東町漁業協同組合　山下組合長

5 県（熊本、佐賀、福岡、長崎、鹿児島）行政及び各県選出国会議員、農林水産省、環境省、国土交通省、総務省、文部科学省、経済産業省

（概　要）

自民党有明海・八代海再生プロジェクトチーム（座長：馬場成志参議院議員）が自民党本部で開催されました。

馬場座長の開会挨拶の後、議事に入り各関係省庁より令和９年度有明海及び八代海再生関連予算の概算要求の状況、令和８年度有明海・八代海等総合調査評価委員会報告の審議状況等の説明がおこなわれ、漁連・漁協からの要望聴取では、有明海再生会議(4 県)より「有明海・八代海の再生事業にかかる要望書」東町漁協より「八代海に於ける赤潮対策に関する要望書」をそれぞれ馬場座長に手交されました。

藤森会長からは熊本地震対応への謝辞が述べられた後、海洋ゴミの回収・処理に関する十分な予算確保、赤潮被害への更なる支援及び有明海再生事業の成果発信の強化等を要望されました。

また、深川海水養殖漁協長からは、赤潮被害対策として近年の養殖経営のコスト上昇に見合う共済単価の見直し、足し網など生簀の深層化への支援の継続等について要望されました。


日本列島を、
強く豊かに。



武部農林水産大臣との面会

日　時：令和８年 11 月４日（水）14：30～14：45

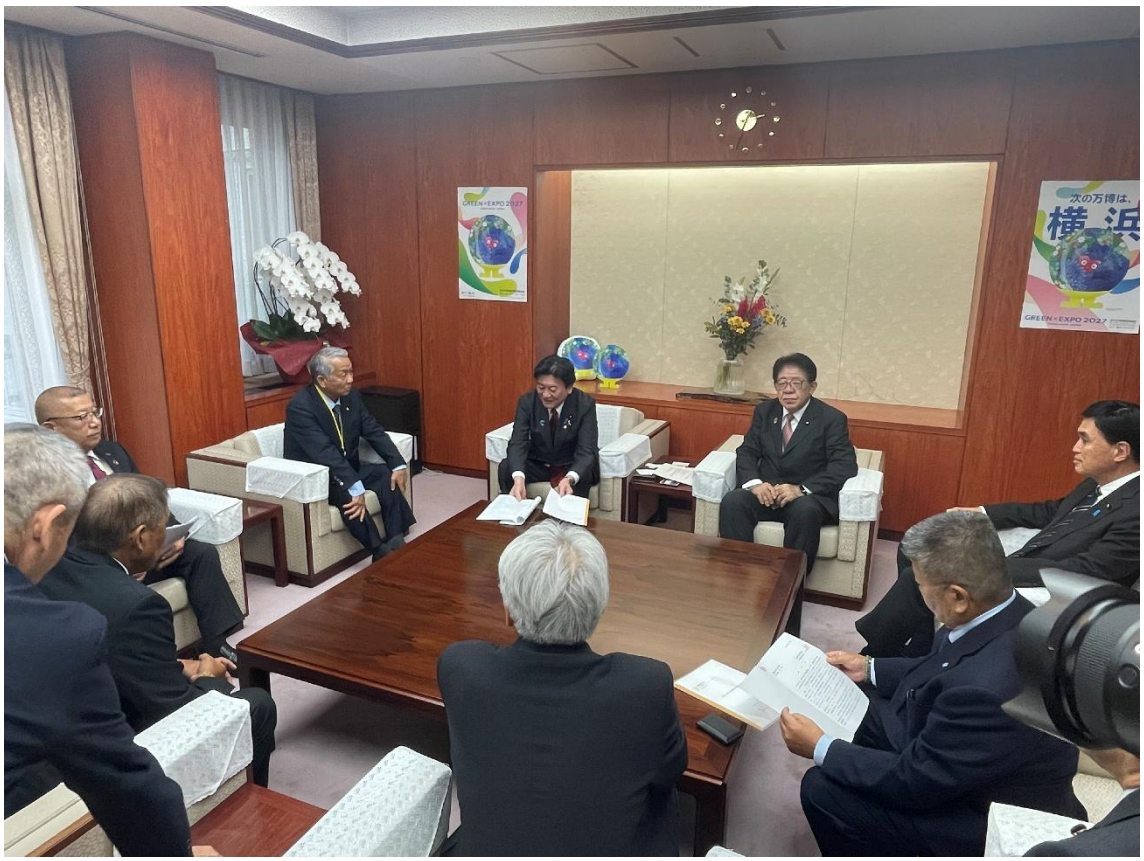
場　所：農林水産省　３階　大臣室

出席者：国会議員		金子衆議院議員（熊本）
		小里衆議院議員（鹿児島）
		山下参議院議員（佐賀）
		江島参議院議員（山口）
有明海再生会議	代　表	弟子丸佐賀県有明海漁協長
	副代表	藤森熊本県漁連会長
	副代表	堤福岡有明海漁連会長
	副代表	田代長崎県漁連専務理事（代理）
熊本県海水養殖漁協		深川組合長
東町漁業協同組合		山下組合長

（概　要）

藤森熊本県漁連会長を初め有明海再生会議(4 県)より武部農林水産大臣へ有明海・八代海再生に係る事業の継続と予算措置への感謝とともに引き続き環境変化に伴う新たな課題への対応を含め調査・研究開発・実証の確実な実施並びに予算の確保及び拡充を求める要望がおこなわれ、武部農林水産大臣からは「赤潮対策も含めて有明海・八代海の再生にしっかりと取組んでいきたい」と回答がありました。




GREEN×EXPO 2027
次の万博は、
横浜
GREEN×EXPO 2027